

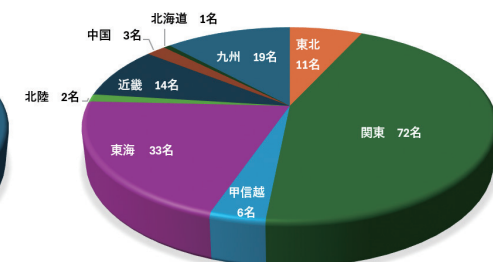
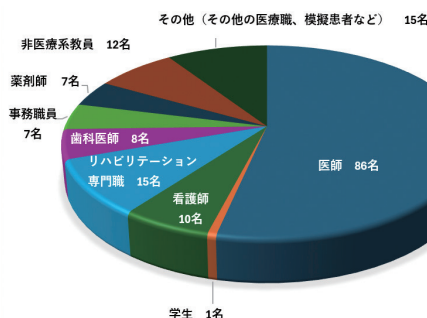
## 第93回 医学教育セミナーとワークショップin 東京

併催：第27回 国公立大学医学部・歯学部教務事務職員研修

### 教育を支える人が集い、立場を越えて学び合う3日間

医学・歯学教育の現状と教務事務への理解を深める、国公立大学の教務事務職員を対象とした研修を併催し、セミナー、MEDPark、MEDStudio、9つのワークショップを実施しました。教員・事務職員・医療者が立場を越えて学び合う機会となりました。

2026年  
6月5日(金)～7日(日)  
国立オリンピック記念  
青少年総合センター



さまざまな分野・地域の方々にご参加いただきました。

### セミナー・MEDPark

医学教育セミナーでは、元陸上選手の為末氏を迎え、「限界・成長・熟達を問い直す」をテーマに、スポーツと医療者教育のクロストークを行いました。為末氏の経験と言葉を通して、人の成長や熟達、指導者の関わりについて考え、これからの人材育成を見つめ直しました。MEDParkでは、「AI時代の大学改革—教育と業務のリデザインを考える」をテーマに、教育と事務の両面から生成AIの可能性と課題を検討しました。教員と事務職員がそれぞれの立場から意見を交わし、人が担う判断や対話、責任、今後の教職協働について考えました。



### MEDStudio・ワークショップ

MEDStudioでは、「隣の教育実践を聴いてみよう！」をテーマに、2日間で11件の教育実践が紹介されました。完成された取り組みだけでなく、試行錯誤の途中にある実践や悩みも共有し、参加者同士の対話から、改善のヒントや新たなつながりを見いだしました。また、フィードバック、専門職連携、やさしい日本語、医学科入試、医療安全、生成AI、学習者支援、授業設計、マインドフルネスなど、多様なテーマによる9つのワークショップを開催しました。講義を聴くだけでなく、演習やグループ討議を通して、自らの教育実践や現場の課題を捉え直す機会となりました。



### 第27回 国公立大学医学部・歯学部教務事務職員研修

国公立大学の医学部・歯学部で教務を担当する事務職員が集まり、医学・歯学教育の全体像や、教務事務職員に求められる役割について学びました。講義、グループ討議、ワールドカフェを通して、各大学の工夫や課題を共有し、教職協働の可能性を考えました。



### 参加者の声 Participant Voices

- ・教員と事務職員が混合した班編成により、さまざまな視点からアプローチできました。
- ・医学教育の勉強会に初めて参加しました。情報共有や意見交換ができ、自分の大学を客観視する材料をたくさん得ることができました。
- ・多様な教育実践に触れ、明日から実践したいと思えるトピックやアイデアが多くありました。教育を学ぶ方々とつながれたこともよかったです。

### Editorial Note

今回の東京開催では、医学教育に携わる教員や医療者、医学・歯学教育を支える教務事務職員が集い、立場を越えて学び合う3日間となりました。講演、ワークショップ、実践共有、参加者同士の対話を通して得られた学びが、それぞれの教育や業務における次の一歩につながることを願っています。ご登壇・ご協力いただいた皆様、そして学びの場をともにつくってくださった参加者の皆様に、心より御礼申し上げます。